



# 鞆の浦学園だより

No.9  
2024年(令和6年)9月3日



## じっくりとスタート。自らを「鍛える」学期にしよう。

新聞の見出し「暑かった!!記録的な夏」と書かれる酷暑の夏。福山市でも最高気温が35度以上の猛暑日が続き熱中症警戒アラートが発令、部活動を連日中止にせざるを得ない夏休みでした。

夏休みは日頃とは違い、家族と多くの時間を過ごしたくさんの学びがあったと思います。夏休みに目標を持って継続した努力は、子ども達の成長にとって欠かせない時間になったことでしょう。

先生たちもたくさん勉強や2学期の準備をしました。福山市の小中学校の教職員が一斉に行った研修会では鞆の浦学園の先生が実践発表を行いました。また、徳島県の小中一貫校の先生と合同研修を行いました。この学校もふるさと学習や外国語教育、ICT教育などが充実しており、鞆の浦学園が行なっている教育内容と重なるところが多く、お互いにとって学びのある研修になりました。



その他にも、子ども達の命を守るためアレルギー対応や心肺蘇生法の確認、校内の清掃や体育倉庫内の引っ越し、プールの片付け、危険な箇所がないかの安全点検など日頃できないことを行いました。

給食の先生は教室などのカーテンの洗濯、学校技術員さんはエアコンや換気システムのフィルター清掃や樹木の剪定、地域の方にも大雨に備えた工事や対策、落ち葉の清掃を行っていただきました。子ども達のために労を惜しまず力を貸してください。地域の皆様や教職員にも感謝の気持ちでいっぱいです。



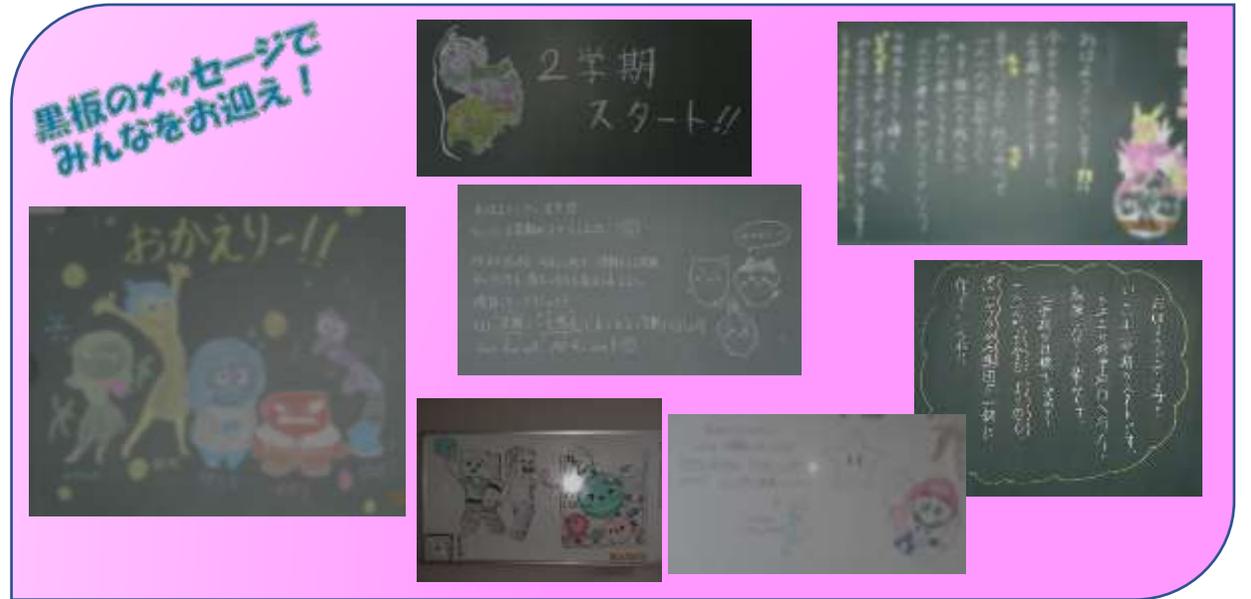
### ～自分からやる家庭学習のご協力をお願いします～

さて、年度初めに、今年度の目標として「自分を『鍛える』」を示しました。この「鍛える」の姿として、「将来、夢や目標を達成できる力をつけ、世界や社会で立派に活躍できる人になってほしい。そのためには、気持ちを前向きに持ち、自分を律することができる人になってほしい。そして、学校でも家でも自ら勉強に向かう力をつけてほしい。大切なことは、やらされるのではなく、自分の力を高めるために自分からやる。」という話をしました。

2学期はさらに「鍛える」ために、児童生徒の基礎学力の定着と、子ども達が意欲的に授業に向かうことができる授業づくりを目指します。ご家庭でも、宿題のみでなくお子様が自ら進んで行う家庭学習のご協力をお願いします。

## 共に高め合う言葉を交し、学び合おう！

新学期が始まりました。子ども達も友達と会えて、自然と笑顔がこぼれ、会話が弾んでいました。2学期の目標もそれぞれがしっかり考え、その目標に向かって友達と支えあいながら取り組んでいて欲しいです。共に成長し、自分を高めていける2学期にしていきたいと思います！



**学園会長より**

**悔いの残らない2学期に！  
目標をもち、何事にも一生懸命取り組ましよう！**

それぞれの学級でクラスの目標や個人の目標を考え、どんなクラスにしていきたいのかしっかり話し合っています。

**ピース・ラボの発表！**

8月8日に開催された「ピース・ラボ」に9年生の神垣くんが参加しました。平和への思いと共に全校児童生徒に発表しました。

**荒木先生  
ありがとうございました**

2学期から御幸小学校に転任されます。共に過ごした日々や先生から学んだことは忘れません。ご活躍をお祈りします。

**～「ばらを描こう」作品展～**

1学期に描いたばらの絵で、11名の児童生徒が入選しました。ホールに展示しています